

2011年9月5日

関係各位

車載組込みシステムフォーラム（ASIF）事務局

## 2011年度第3回ASIFスキルアップセミナー開催案内

拝啓 初秋の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、下記要領にて車載組込みシステムフォーラム（ASIF）第3回スキルアップセミナーを開催します。皆様のご参加をお待ち申し上げます。参加希望の方は、本案内の末尾にある参加申込欄に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵便にて、または、同内容を記載してe-mailにて、9月28日までに、事務局までお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

敬具

### 【テーマ】

「中国車載組込みソフトウェアの現状」

【開催日】2011年10月4日（火）

13:25~16:40（開場受付13:00~）

【会場】愛知芸術文化センター

12F アートスペースA

### 【セミナー概要】

動き出した中国車載電子化国家プロジェクト核高基。

中国政府は、欧州のAUTOSARや日本のJasParを意識して、自動車の電子制御系や車載組込みソフトウェア技術に関する産官学連携コンソーシアム 中国自動車電子基盤ソフト自主開発・産業化連盟（CASA）を2011年4月17日に設立しました。

今、中国がどのように動こうとしているか、中国と日本の違いなどを、実際に中国でソフト開発を実施してきた経験などをもとにセミナーを実施します。



愛知県名古屋市東区東桜一丁目13番2号

会場案内図

【講演内容】

13:25～13:30（5分） 開催ご挨拶

13:30～14:25（55分）「中国における車載組込みソフトウェア開発の現状」

講師：上海龍的信息系統有限公司  
董事長 兼 CEO 周 敬様

概要：中国における車載組込みソフトウェア開発の現状と上海龍的の取り組み

14:25～14:30（5分） 質疑応答

14:30～14:40（10分） 休憩

14:40～15:10（30分）「中国拠点における組込みソフト開発」

講師：株式会社デンソー

電子プラットフォーム開発部ソフトウェアプラットフォーム開発室  
室長 辻村 健治郎様

概要：中国と日本の対比の中で、ソフトウェアを開発する組織での様々な違いを紹介し、そういった環境でのソフトウェア開発の実態とその中で得られた教訓を紹介します。

15:10～15:15（5分） 質疑応答

15:15～15:45（30分）「中国赴任から得た教訓とプロジェクト管理」

講師：株式会社デンソークリエイト

プロジェクトセンター  
担当部長 田中 憲昭様

概要：中国でのソフトウェア開発で発生する問題の多くは、中国人と日本人の考え方の違いによるところが大きいと思います。中国での赴任生活から得た教訓（日本人と中国人の考え方の違い）を、事例をもとに紹介します。

15:45～15:50（5分） 質疑応答

15:50～16:00（10分） 休憩

16:00～16:35（35分）「中国における組込みシステムの教育と研究」

講師：名古屋大学

大学院工学研究科

講師 曾 剛様

概要：中国の大学、研究機関における組込みシステムの教育と研究の取り組みや、中国と日本組込み教育の違いなどを紹介します。

16:35～16:40（5分） 質疑応答

【受講料】 ASIF会員 : 無料

ASIF非会員 : 3,000円 当日現金でお支払ください。領収書をお渡しします。

【申込】 参加申込フォームにご記入の上、事務局までFAXしてください。

メールの場合は、申込フォームにある内容全てを明記の上、送信してください。

申込期限 : 2011年 9月28日 (水)

先着順で受け付けます。期限前でも定員(150名)になり次第締め切ります。

定員超過等でお断りする場合は連絡します。

【申込先】 車載組込みシステムフォーラム (ASIF) 事務局

財団法人中部科学技術センター イノベーション創出支援室 山本

TEL : 052-231-6723 FAX : 052-204-1469 e-mail : [monodukuri@cstc.or.jp](mailto:monodukuri@cstc.or.jp)

2011年度第3回ASIFスキルアップセミナー (2011年10月4日) 参加申込フォーム

申込日	2011年 月 日
会社名	
ASIF会員状況	会員 / 非会員 (どちらかに○をつけてください)
氏名	
所属/役職	
連絡先	住所 : 〒 TEL : FAX : e-mail (必須) :

※ご記入いただきました個人情報は、「2011年度第3回ASIFスキルアップセミナー」に関わる業務以外での使用はいたしません。